

わたしたちと生きものたちのためにできる

MY行動宣言 5つのアクション

5つのこと

「説明の例」は、あくまでも「こういった内容のことをお伝え下さい」という目安です。

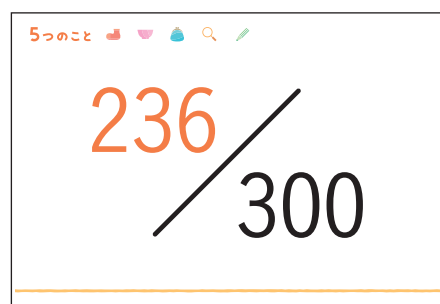
スライド

説明の例

補足

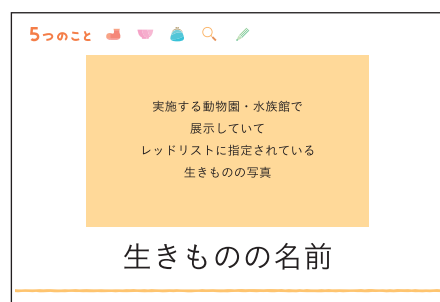


本日はツアー/イベントへのご参加、ありがとうございました。
最後に、やってみると私たちにも生きものたちにとっても良い、暮らしに役立つ5つのことを紹介しますので、少しだけお付き合い下さい。(パンフレットを配布)



この動物園/水族館に展示している生きものは 種類いますが、そのうち 種類が、絶滅の危機に瀕しています。

<このスライドの使用は任意です>
スライドは数字を入力出来る様になっているので、実施する動物園・水族館の種数に合わせて編集をお願い申し上げます。

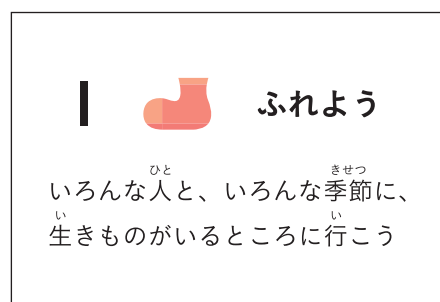


たとえば、(生きものの名前)は、(個体数減少の理由)といった理由で数が減っています。
これから紹介する「5つのこと」は、こんな生きものの状況を少しでも良くするために、わたしたちができることです。

<このスライドの使用は任意です>
実施する動物園・水族館で展示していて、レッドリストに指定されている生きものの写真等をご利用下さい。

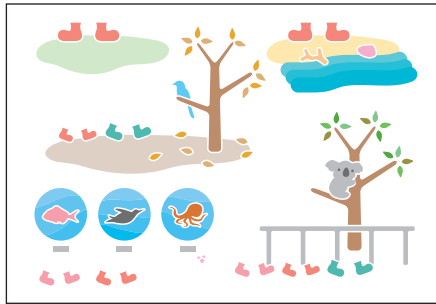


まず1つめは「ふれよう」です。



色んな人と、色んな季節に、生きものがあるところに行ってみて下さい。

スライド



説明の例

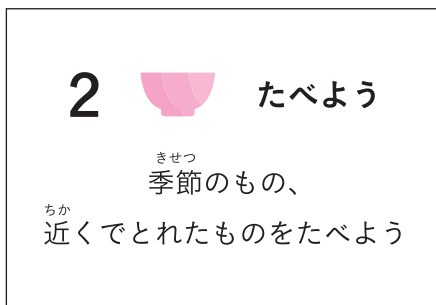
生きものは、色んなところにいます。近所の公園や、少しはなれた森や海、もちろん動物園や水族館にもいます。一緒に行く人が違ったり、行く季節が違うと、見えるものも聞こえるものも変わってきます。そうして、まずはどんな生きものがどんな場所で、どんな暮らしをしているか、そっとのぞいてみましょう。

補足

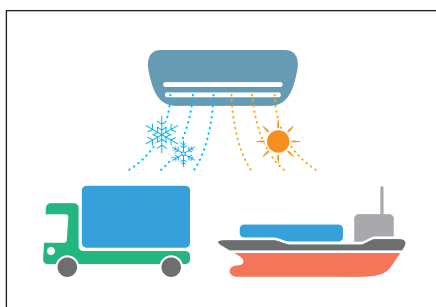
動物園 / 水族館での、「季節による見えるものの違い」などを例示して頂くと興味深い内容になるかと存じます。



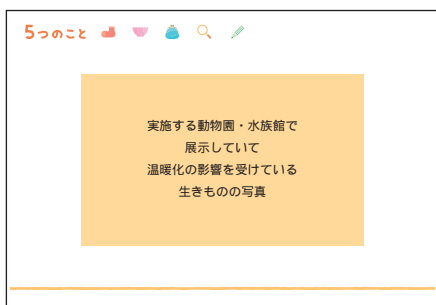
2つめは、「たべよう」です。



季節のもの、近くで採れたものを食べましょう。野菜やお魚には、「旬」という食べごろの時期があります。たとえば、枝豆は夏、大根は冬、鮭は秋です。



食品の中には、食べごろが違う時期に来るようにするためにエアコンを使って作ったり、遠い場所でとれたものを運ぶために車や船を使うものがあります。どれもエネルギーを使い、地球を暖めることにつながるので、暖かくなると困ってしまう生きものが暮らせなくなってしまう。



例えば、この動物園 / 水族館では、(温暖化の影響を受けている生きものの名前) が困ってしまいます。できるだけ、季節のものや近くで採れたものを食べましょう。

展示されている生きものの中から、温暖化の影響を受けている生きもの具体例を提示して頂ければと存じます。

スライド



説明の例

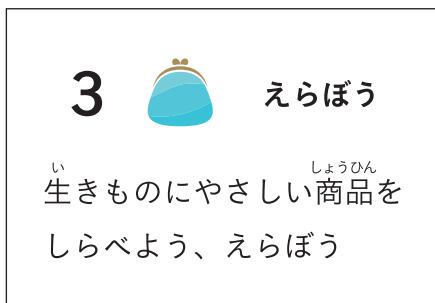
今日は 月ですね。
この時期だと（実施日あたりが旬の食材の名前）が旬、食べごろです。

補足

実施日あたりが旬の食材を紹介して頂ければと存じます。

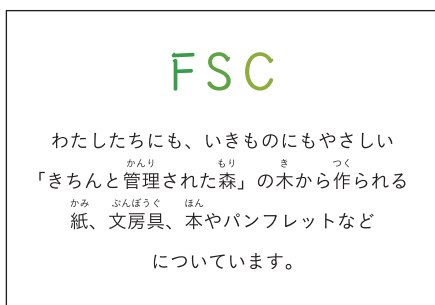


3つめは
「えらぼう」です。

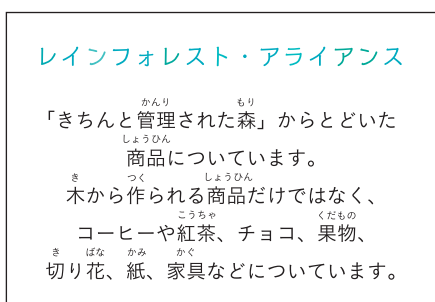


生きものにやさしい商品をしらべて、選んでみましょう。
例として、パンフレットに3つのマークをのせているので、ご覧になってください。

スライドにはマークの図柄を掲載しておりませんので、パンフレットをご覧になって頂く様、誘導をお願い致します。



まずは「FSC マーク」を紹介します。
このマークが付いた商品の材料になる木は、森を守るためのきちんとした管理をした森のもです。
このマークのついた紙、文房具、本などを買うことで、その森や、森を守るための管理を応援できます。



次は「レインフォレスト・アライアンス」です。このマークもきちんと管理された森で産まれた商品についています。紙だけではなく、コーヒーや紅茶、チョコ、果物、家具などにもついてます。

スライド

説明の例

補足

MSC

うみ い
海の生きものを
た
これからも食べていけるように、
うみ ほうほう
海にやさしい方法でとった
サケ、タラこ、貝、エビ、カニなどの
しょうひん
商品についています。

そして、MSC マークを紹介します。
このマークのついた魚やエビ、貝は、
魚を採りすぎて数が減らない様に、
採る時期や方法を工夫して、これか
ら私たちが魚を食べられる様にし
ています。

実施する動物園・水族館で紹介したいマーク
or
売店で販売している環境配慮商品の写真

マーク名/商品名


(紹介したいマークや、動物園/水
族館の売店などで販売しているもの
があればご紹介下さい。)

<このスライドの使用は任意です>



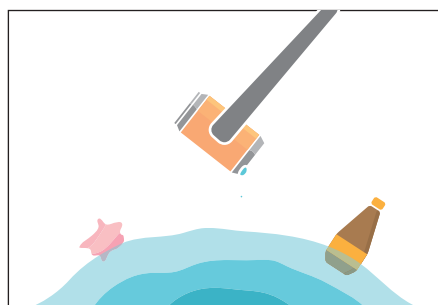
4 まもろう

4つめは
「まもろう」です。

4  **まもろう**

い かつどう
生きものをまもる活動を
さんか
しらべて、参加しよう

生きものをまもつ活動をしらべて、参加
してみましよう。

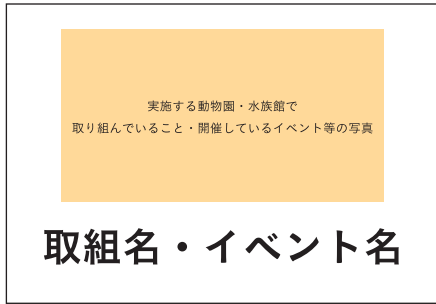


例えば、海の生きものを守るために、海
辺や川の掃除をしてみましよう。海にゴ
ミが落ちていたり、ウミガメがビニール
袋を食べてしまったり、海鳥が釣り糸に
絡まったりしてしまいます。
他にも、各地域によって色々な活動があ
るので、調べてみましよう。

スライド

説明の例

補足

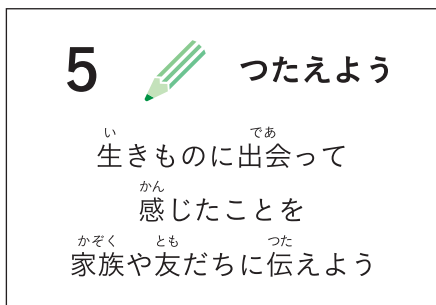


(動物園 / 水族館で取り組んでいる保護
保全活動や、開催しているイベントがあ
れば、ご紹介下さい。)

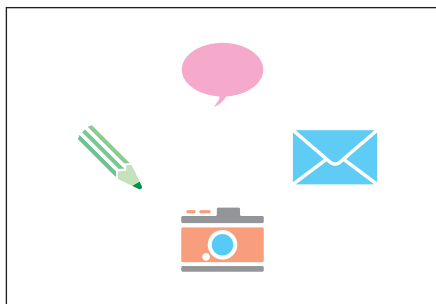
<このスライドの使用は任意です>



5つめ、最後は
「つたえよう」
です。



生きものに出会って感じたことを、家族
や友達に伝えてみましょう。



ふれたり、たべたり、えらんだり、まもつたり...これを全部自分だけでやるのはきっと大変なはず。あなたが生きものと出会って見たこと、聞いたこと、感じたことを、お話したり、絵や手紙を書いたり、写真を撮ってみたいりして、家族や友達にも伝えて、みんなで取り組みましょう。



これで5つぜんぶの紹介が終わりました。やってみたいこと、やれそうなことはありましたか？是非やってみたいことに書いて下さい。書いた後は、この「5つのこと」に協力してくれる方の人数を数えているので、パンフレットのはじ、オレンジ色の部分を切り取って回収しますので、ご協力お願い致します。

裏表紙には、守る活動のヒントとなるサイト、国際会議の紹介、アプリ「Biodiversity is US」の紹介文も載せております。余力があればそちらにも をして頂ける様、誘導をお願い致します。また、宣言数カウントは自主計算・申告でも構いませんので、必ずしも切り取って回収せずとも構いません。